

「arca」を利用して英検準2級を受験しました

2019年3月14日

株式会社 学書

先日実施された英検準2級におきまして、当社社員2名が当社のシステム「arca」で検定対策学習を行い、受験に臨みました。結果はそれぞれ見事に合格！合格の喜びの声を掲載いたしましたので、ご確認下さい。2名とも合格、おめでとうございます。

「arca」に関するご案内は右記をご参照下さい。 <https://arca-edu.com/>

編集部 T.K

●感想・学習方法

【文法】

まずはまとめの紙面や授業動画を見て基本を学習しました。授業動画は、理解できている部分は動画を飛ばし、理解できない部分は繰り返し見ることが出来るため、自分に合った進度で効率よく学習することが出来ました。その後の問題演習では、自動採点機能にて丸つけの手間なく正解不正解がすぐに分かりとても快適に勉強できました。勉強当初はデジタル教材に抵抗がありましたが、慣れてくると寧ろ紙の教材で学習するほうが大変であると思うようになりました。間違えた問題はすぐに解説と解説動画を視聴し、必要に応じて授業動画に戻って確認することで、その場で理解することを心がけました。解説動画にて丁寧に解説されておりますので、自学自習だけでも理解できずに困ることなく、学習を進めることが出来ました。

【リーディング】

英文の内容を覚えてしまうので解き直しは行いませんでしたが、沢山英文が掲載されているため演習量の不足は感じませんでした。分からなかった表現や単語を控えておき、辞書で調べました。(arcaをインターネットで接続しているため、google辞書をすぐに開くことができ、便利でした。)

【リスニング】

QRコードやCDで再生する手間が無く、画面上で再生・確認ができるためどんどん問題に取り組み力をつけることが出来ました。リスニングは分からなかった問題を3回ほど再生・シャドーイングし、耳を慣れさせました。

【総合テスト】

時間配分も含め、実試験の形式に慣れることを心がけました。それにより、英検を受験

したことが無かった私でも当日は落ち着いて試験を受けることができました。回数を重ねた分だけ試験に慣れることが出来るため、arca オリジナルの問題もセールスポイントの1つになると考えます。

●全体を通して

一人一人に合った進度・方法で効率よく学習できる点が、arca の一番の魅力であると感じます。普段英語を全く勉強していない私でも仕事と両立させて合格することが出来たため、学校・塾の授業や部活動で忙しい生徒さんでも、無理のない範囲で力をつけていくことが可能かと思います。また、自学自習のみで合格を目指すこともできますので、宣伝通りあまり先生方の負担を増やさず生徒さんに英検対策をさせてあげられると感じました。

しかし、ライティング・スピーキングの単元が掲載されていないため、arca のみで合格することはかなり難しいと考えました。英検はライティング・スピーキングともにある程度出題パターンが決まっていますので、対策なしだと合格は難しいです。文法単元のように、PDF だけでも掲載をするとより良くなるかと思います。

以上

英検

証書番号 [REDACTED]
個人番号 [REDACTED]

実用英語技能検定
合格証明書

準2級

[REDACTED]

上記の者は当協会主催 2018年度第2回 実用英語
技能検定において頭書の級に合格したことを証明します

英検CSEスコア	総合	Reading	Listening	Writing	Speaking
	2086	559	581	496	470

英検ハンド	一次	二次
	GP2 +12	GP2 +3

資格認定日：2018年11月16日

公益財団法人 日本英語検定協会

営業部 K. J

2ヶ月間 arca を使用し英検対策を行った報告書として、使用感・学習方法（感想）にまとめた。

■使用感

- ・1 単元当たり 1 時間程で学習ができる（分からなかったところの理解の為の時間を含め）。一回当たりの学習時間として苦にならない。
- ・準 2 級であればテキストに順次、文法 1 4 回、リーディング 4 回、リスニング 5 回、総合テスト 3 回（テキストより 1 回分多い）の合計 2 6 回となるので 1 ヶ月あれば学習が終わる。ただし定着を図ることを踏まえると 2 巡・3 巡と繰り返した方がよいと考える。

■学習方法（感想）

【一次試験対策】

●文法、単語の学習

英検対策を行っていく上で、文法と単語が理解できていないと英検に必要なリーディング・リスニング・ライティングのどの問題にも太刀打ちが出来ないと感じる。

中学生・高校生であれば、学年配当の学習を行っていれば解けると思われがちだが、改めて英検対策用に捉え直す必要があると感じる。（私個人が中学生の時に英検 3 級を受けた際、過去問のみで対策を行った。しかし、その級に必要な知識を体系的にそして英検対策用として学べていなかったことにより不合格となったと感じる為）

その点、英検突破を使った arca では文法内容を授業解説付きで理解できるので英検に必要な基礎学力の理解が深まりよいと感じた。また、問題演習も arca 上で行え、且つ自動採点の為、解いた問題を採点する手間が省け便利と感じた。その上、問題演習を行った際に解けなかった問題は解説もしくは解説動画を見ることで理解を促すことが出来るので、全体の学習を通して英検に必要な基礎的な知識の理解や定着を促してくれる作りとなっていると感じた。

●リーディング対策

英検の実際の試験に出てくる問題形式で問題演習が行えるつくりとなっており効率的にリーディング対策に取り組めると感じた。ただし、この問題に取り組むまでに文法・単語の理解を深めていないと文章が読めず問題が解けないので、理解度に合わせて学習を進めていく必要があると感じた。

●ライティング対策

「50～60 語で書きなさい。」と書かれているので不安に思ったが、英検突破にライティングの答えの書き方のフォーマットが載っており、その内容通りに書くと自然と英作文ができるようになったので驚いた。

私が行ったライティング対策は、

- ① 「I think that～」 → 「I have two reasons.」 → 「First～」 → 「second.」
→ 「For these reasons～」 の流れと言語を暗記。
- ② 出てきた問いに対して、暗記した内容へ自分の持つ語彙力と文法力から出てきた言葉で文章を書くと英作文が自然と 50～60 語で完成する。

上記内容で十分書けるようになるが、フォーマットがあるとはいえ、自分の意見を述べることや表現することが苦手な生徒については、意見の出し方や表現の仕方の指導をライティング対策の中で行う必要があると感じた。

●リスニング対策

リスニング対策についても他の対策と同様、英検の実際の試験に出てくる問題形式で問題演習が行えるつくりとなっている為、効率的にリスニング対策に取り組めると感じた。ただし、リスニングについては文法や語彙力の基礎知識だけでなく、聞く力が必要となるため、放送台本を繰り返し聞くなど英語を聞く事を習慣つけて聞く力を上げておく必要があると感じた。

【二次試験対策】

英検突破にある「二次試験 面接」ページで二次試験の流れと問題傾向を押さえておくことで緊張せずに二次試験に臨むことができた。しかし個人練習のみで臨んだため、課題も残る結果となってしまった。

二次試験については、渡されたパッセージを読み上げることと、5問の質問に答えることとなる。私は、話す練習については二次試験の練習問題2題以外に、英検突破のリーディング問題を使って読む練習を行った。また、質問に答える問題については、読み上げたパッセージからの質問と絵を見て答える問題の3題については個人練習で対応を行い、残り2題の自分の意見を述べる問題については答え方が合っているかどうか不安のまま当日を迎える結果となってしまった。

上記のことから二次試験対策について、発音があっているか否か、質問に対して答えられているか否かを誰かに指導してもらい、話す力を上げておく必要があると感じた。

英検

証書番号
個人番号

実用英語技能検定

合格証明書

準2級

上記の者は当協会主催 2018年度第2回 実用英語
技能検定において頭書の級に合格したことを証明します

英検CSEスコア	総合	Reading	Listening	Writing	Speaking
	1861	477	447	523	414
英検バンド	一次	二次			
	GP2 +5	GP2 +1			

資格認定日：2018年11月16日

公益財団法人 日本英語検定協会

